

日薬総発第19号
令和2年12月2日

都道府県薬剤師会 担当役員 殿

日本薬剤師会
副会長 森 昌平

医師法施行規則等の一部を改正する省令について

平素より本会会務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

医師法施行規則等の一部を改正する省令案につきましては、意見募集（パブリックコメント）を令和2年10月13日付け日薬総発第17号にてお知らせしたところですが、今般、標記の件について厚生労働省医薬・生活衛生局長より、通知がありましたのでお知らせいたします。

薬剤師法施行規則の一部改正に関しては、薬剤師法施行規則様式第6（薬剤師届出票）に、薬剤師確保対策の検討等に活用するため、「薬剤師免許取得の際に薬学課程を修めた大学名等」及び「出身地」の欄が、薬剤師に対する情報配信及び調査等をメールにより実施することを可能とするため、「メールアドレス」の欄が新たに設けられました。また、本会がパブリックコメントにおいて要望をした「主に従事している施設及び業務の種別」の施設の種別「薬局」の「業務の種別」欄に、「管理者」であることが分かる項目が追加されました。（別添薬剤師届出票参照）

貴会におかれましては、年末の会務ご多忙の折恐縮に存じますが、令和2年12月2日付け日薬総発第206号「令和2年の薬剤師の届出及び調査について」（通知）と併せ、貴会会員等へご周知いただきますようお願い申し上げます。



薬生発 1124 第 11 号
令和 2 年 11 月 24 日

公益社団法人 日本薬剤師会会長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長



医師法施行規則等の一部を改正する省令について（通知）

標記について、別添のとおり各都道府県知事宛て通知しましたので、その内容について御了知いただきますようお願いいたします。

医政発 1124 第 5 号
薬生発 1124 第 10 号
令和 2 年 11 月 24 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省医政局長
(公 印 省 略)

厚生労働省医薬・生活衛生局長
(公 印 省 略)

医師法施行規則等の一部を改正する省令について (通知)

医師法施行規則等の一部を改正する省令 (令和 2 年厚生労働省令第 187 号) については、別添 1、2 のとおり令和 2 年 11 月 24 日に公布され、同日施行されました。

改正の内容は下記の通りですので、貴職におかれましては、これを御了知いただくとともに、貴管内の市町村 (特別区を含む。)、保健所、関係団体等に対し、周知をお願いいたします。

記

第一 医師法施行規則 (昭和 23 年厚生省令第 47 号) に規定する第 2 号書式 (医師届出票) の一部改正

近年増加している地域枠医師 (※) 等の実態やキャリア等について把握し、今後の医師確保対策の検討等に活用するため、医師法施行規則第 2 号書式を改正し、「地域枠等」の欄を新たに設けたこと。

※ 卒業後に一定の期間にわたり、当該都道府県の区域に所在する医療提供施設において診療に従事することを約して大学を卒業した医師
その他所要の改正を行ったこと。

第二 歯科医師法施行規則（昭和 23 年厚生省令第 48 号）に規定する第 2 号書式（歯科医師届出票）の一部改正

今後の歯科医師の適正配置の検討等に活用するため、歯科医師法施行規則第 2 号書式を改正し、「歯科医師免許取得の際に歯学課程を修めた大学名等」及び「出身地」の欄を新たに設けるとともに、歯科医師に対する情報配信や調査等をメールにより実施することを可能とするため、「メールアドレス」の欄を新たに設けたこと。

その他所要の改正を行ったこと。

第三 薬剤師法施行規則（昭和 36 年厚生省令第 5 号）に規定する様式第 6（薬剤師届出票）の一部改正

今後の薬剤師確保対策の検討等に活用するため、薬剤師法施行規則様式第 6 を改正し、「薬剤師免許取得の際に薬学課程を修めた大学名等」及び「出身地」の欄を新たに設けるとともに、薬剤師に対する情報配信及び調査等をメールにより実施することを可能とするため、「メールアドレス」の欄を新たに設けたこと。

その他所要の改正を行ったこと。

以上

○厚生労働省令第八十七号

医師法（昭和二十三年法律第二百一号）第六条第三項、歯科医師法（昭和二十三年法律第二百二号）第六条第三項及び薬剤師法（昭和三十五年法律第四百十六号）第九条の規定に基づき、医師法施行規則等の一部を改正する省令を次のように定める。

令和二年十一月二十四日

厚生労働大臣 田村 憲久

医師法施行規則等の一部を改正する省令

（医師法施行規則の一部改正）

第一条 医師法施行規則（昭和二十三年厚生省令第四十七号）の一部を次のように改正する。

第二条中「令第四条第七号」を「令第四条第八号」に、「第六号まで」を「第七号まで」に改める。

第二号書式を次のように改める。



医師届出票

(令和 年12月31日現在)

第二号書式(第六条関係)

(1) 住所	〒 <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> - <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/>																																																																																																					
	都道府県	市 区 町 村																																																																																																				
(2) 氏名	ふりがな	電話 (- -)																																																																																																				
	メールアドレス																																																																																																					
※本届出票に記載したメールアドレス等の連絡先を情報配信や調査等のために利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。同意しない場合																																																																																																						
(3) 性別	1 男 ・ 2 女	(4) 生 年 月 日																																																																																																				
		<table style="font-size: x-small;"> <tr><td>1</td><td>令和</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>平成</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>昭和</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>大正</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>明治</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	1	令和																			2	平成																			3	昭和																			4	大正																			5	明治																		
1	令和																																																																																																					
2	平成																																																																																																					
3	昭和																																																																																																					
4	大正																																																																																																					
5	明治																																																																																																					
(5) 医籍登録番号	第 <input style="width: 40px;" type="text"/> 号	(6) 医籍登録年月日																																																																																																				
		<table style="font-size: x-small;"> <tr><td>1</td><td>令和</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>平成</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>昭和</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>大正</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	1	令和																			2	平成																			3	昭和																			4	大正																																						
1	令和																																																																																																					
2	平成																																																																																																					
3	昭和																																																																																																					
4	大正																																																																																																					

(7) 従事している施設及び業務の種類		
回答欄	施設の種別	業務の種類
01~19のうち1つを記入すること。 主たる施設・業務の種類(1つ) 複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について01~18のうち1つを記入すること。 従たる施設・業務の種類(1つ)	診療所	01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者
	病院 (医育機関附属の病院を除く。)	03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者
	医育機関 (医学部を有する大学又はその附属機関)	05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他) 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で08以外の者(教官、教員、その他)
	介護老人保健施設	10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者
	介護医療院	12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者
	上記以外の施設	14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 14及び15以外の産業医 17 上記以外の保健衛生業務の従事者
	その他	18 その他の業務の従事者 19 無職の者

従 事 先 「勤務状況」の「勤務日数」は、今年度12月1日～7日の宿直・日直以外の勤務日の合計を選択する。なお、午前のみ、午後のみ勤務の場合は0.5日としてカウントする。
 「宿直・日直回数」は、今年度11月1日～30日の休診日や夜間に、院内に待機して診療等の対応を行う勤務の合計を選択する。日直・宿直はそれぞれ1回、宿直と日直を連続して行う場合は2回としてカウントする。なお、オンコールはカウントしない。

(8) 主たる従事先	
(「名称」「所在地」「勤務状況」「電話」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種類」に01~17のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。)	
ふりがな	電話
名称	代表電話 (- -)
所在地	〒 <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> - <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/>
	都道府県 市 区 町 村
勤務状況	12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く) 0日 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5 7.0
該当する項目を1つ○で囲むこと。	11月の宿直・日直回数(回/月) 0回 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10~15未満 15~20未満 20以上
(「就業形態」「主たる業務内容」「休業の取得」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種類」に01~05、07及び09~17のいずれかを記入した者のみが記入すること。)	
就業形態	1 常勤 2 非常勤 [※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者。]
主たる業務内容	1 診療 2 教育・研究 3 管理 4 産業医業務 5 その他
休業の取得(取得中の者のみ)	1 産前・産後休業 2 育児休業 3 介護休業

(9) 従たる従事先	
(複数の施設に従事している場合、(7)欄の「従たる施設・業務の種類」に01~17のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。)	
ふりがな	電話
名称	代表電話 (- -)
所在地	〒 <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> - <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/>
	都道府県 市 区 町 村
勤務状況	12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く) 0日 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 6.5 7.0
該当する項目を1つ○で囲むこと。	11月の宿直・日直回数(回/月) 0回 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10~15未満 15~20未満 20以上
従たる従事先の件数	件 (今年度12月31日現在で雇用契約等のある全ての従たる従事先。)

裏面へ続く

<p>(10) 従事する診療科名等</p> <p>従事するすべての診療科名の番号を○で囲むこと。</p> <p>また、2つ以上○で囲んだ者は右欄に主たる診療科名の番号を1つ記入すること。</p> <p>臨床研修医の場合、「40 臨床研修医」のみを○で囲むこと。</p> <p>該当する診療科名がない場合、最も近い診療科名の番号を○で囲むこと。</p>	<p>((7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01~07のいずれかを記入した者のみが記入すること。)</p>				
	I	01 内科 04 消化器内科(胃腸内科) 07 糖尿病内科(代謝内科) 10 アレルギー科 13 小児科	02 呼吸器内科 05 腎臓内科 08 血液内科 11 リウマチ科 14 精神科	03 循環器内科 06 脳神経内科 09 皮膚科 12 感染症内科 15 心療内科	
	II	16 外科 19 乳腺外科 22 泌尿器科 25 整形外科 28 眼科 31 産婦人科	17 呼吸器外科 20 気管食道外科 23 肛門外科 26 形成外科 29 耳鼻いんこう科 32 産科	18 心臓血管外科 21 消化器外科(胃腸外科) 24 脳神経外科 27 美容外科 30 小児外科 33 婦人科	
	III	34 リハビリテーション科 37 病理診断科	35 放射線科 38 臨床検査科	36 麻酔科 39 救急科	
	IV	40 臨床研修医	41 全科		
	V	42 その他()			
<p>(11) 取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名及び麻酔科の標榜資格</p> <p>取得しているすべての資格名の番号を○で囲むこと。</p>	<p>医療法に基づいて広告することが可能とされている医師の専門性に関する資格及び麻酔科の標榜資格(麻酔科標榜医)を指す。専門性に関する資格は更新制であるため、現時点で資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。なお、「認定医」は広告可能な資格ではないことに留意すること。</p>				
	I	01 総合内科専門医 04 精神科専門医 07 産婦人科専門医 10 泌尿器科専門医 13 麻酔科専門医 16 形成外科専門医	02 小児科専門医 05 外科専門医 08 眼科専門医 11 脳神経外科専門医 14 病理専門医 17 リハビリテーション科専門医	03 皮膚科専門医 06 整形外科専門医 09 耳鼻咽喉科専門医 12 放射線科専門医 15 救急科専門医	
II	18 呼吸器専門医 21 腎臓専門医 24 糖尿病専門医 27 アレルギー専門医 30 心療内科専門医	19 循環器専門医 22 肝臓専門医 25 内分泌代謝科専門医 28 リウマチ専門医	20 消化器病専門医 23 神経内科専門医 26 血液専門医 29 感染症専門医		
III	31 呼吸器外科専門医 34 気管食道科専門医	32 心臓血管外科専門医 35 消化器外科専門医	33 乳腺専門医 36 小児外科専門医		
IV	37 超音波専門医 40 老年病専門医 43 漢方専門医 46 核医学専門医 49 ペインクリニック専門医 52 がん薬物療法専門医 55 小児神経専門医	38 細胞診専門医 41 消化器内視鏡専門医 44 レーザー専門医 47 大腸肛門病専門医 50 熱傷専門医 53 周産期(新生児)専門医 56 一般病院連携精神医学専門医	39 透視専門医 42 臨床遺伝専門医 45 気管支鏡専門医 48 婦人科腫瘍専門医 51 脳血管内治療専門医 54 生殖医療専門医		
<p>(12) 分娩の取扱いの有無(過去2年以内での実績)</p>	1 分娩の取扱いあり	2 分娩の取扱いなし	(13) 出身地 { 都道府県 } 外国		
<p>(14) 医師免許取得の際に医学課程を修めた大学名等</p> <p>大学名等の番号を1つ○で囲むこと。(修了した大学院名等の番号を○で囲まないこと。)</p> <p>大学の再編・統合・改称により、医師免許取得の際に医学課程を修めた大学名が選択肢にない場合、再編・統合・改称が行われた後の大学名を○で囲むこと。</p>	国立	01 北海道大学 05 秋田大学 09 千葉大学 13 富山大学 17 信州大学 21 三重大学 25 神戸大学 29 広島大学 33 愛媛大学 37 長崎大学 41 鹿児島大学	02 旭川医科大学 06 山形大学 10 東京大学 14 金沢大学 18 岐阜大学 22 滋賀医科大学 26 鳥取大学 30 山口大学 34 高知大学 38 熊本大学 42 琉球大学	03 弘前大学 07 筑波大学 11 東京医科歯科大学 15 福井大学 19 浜松医科大学 23 京都大学 27 島根大学 31 徳島大学 35 九州大学 39 大分大学	04 東北大学 08 群馬大学 12 新潟大学 16 山梨大学 20 名古屋大学 24 大阪大学 28 岡山大学 32 香川大学 36 佐賀大学 40 宮崎大学
	公立	43 札幌医科大学 47 京都府立医科大学	44 福島県立医科大学 48 大阪市立大学	45 横浜国立大学 49 奈良県立医科大学	46 名古屋国立大学 50 和歌山県立医科大学
私立・大専修・外国医学校・その他	51 岩手医科大学 55 杏林大学 59 帝京大学 63 東邦大学 67 聖マリアンナ医科大学 71 藤田医科大学 75 兵庫医科大学 79 産業医科大学	52 自治医科大学 56 慶應義塾大学 60 東京医科大学 64 日本大学 68 東海大学 72 大阪医科大学 76 川崎医科大学 80 防衛医科大学校	53 獨協医科大学 57 順天堂大学 61 東京慈恵会医科大学 65 日本医科大学 69 金沢医科大学 73 関西医科大学 77 久留米大学 81 外国の医学校	54 埼玉医科大学 58 昭和大学 62 東京女子医科大学 66 北里大学 70 愛知医科大学 74 近畿大学 78 福岡大学 82 その他	
<p>医学課程を修めた外国の医学校のある国の番号を1つ○で囲むこと。</p>	<p>((14)欄の81を○で囲んだ者のみが記入すること。)</p>				
	1 英国 6 ブラジル	2 オーストラリア 7 米国	3 韓国 8 ルーマニア	4 中国 9 その他()	5 ハンガリー
<p>(15) 地域枠等</p> <p>該当がある場合記入すること。</p>	1 従事要件あり →	要件となる従事年数	年	従事要件を終了した場合には、右欄に○を付けること。	
	2 従事要件なし	要件となる従事場所	{ 都道府県 }	その他	
	奨学金貸与元	1 都道府県	2 大学	3 その他	4 なし
	選抜方式	1 別枠方式(一般の選抜枠と別に選抜)		2 手挙げ方式(一般の選抜枠と共通で選抜)	
<p>(16) 本屆出票の活用に対する確認</p>	<p>各都道府県における医師確保対策の検討等に活用するため、本屆出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合には、右欄に○を付けること。</p>				同意しない場合
(17) 備考					

(歯科医師法施行規則の一部改正)

第二条 歯科医師法施行規則(昭和二十三年厚生省令第四十八号)の一部を次のように改正する。

第二号書式を次のように改める。



歯科医師届出票

(令和 年12月31日現在)

第二号書式(第六条関係)

(1) 住 所	〒 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> - <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/>																																									
	都府 道県	電 話																																								
(2) 氏 名	(- -)																																									
メールアドレス	※本届出票に記載したメールアドレス等の連絡先を情報配信や調査等のために利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。同意しない場合																																									
(3) 性 別	1 男 ・ 2 女	(4) 生 年 月 日																																								
		<table style="font-size: x-small; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>令和</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>平成</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>昭和</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>大正</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>明治</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	1	令和							2	平成							3	昭和							4	大正							5	明治						
1	令和																																									
2	平成																																									
3	昭和																																									
4	大正																																									
5	明治																																									
(5) 歯科医籍登録番号	第 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 号	(6) 歯科医籍登録年月日																																								
		<table style="font-size: x-small; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>令和</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>平成</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>昭和</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>大正</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	1	令和							2	平成							3	昭和							4	大正														
1	令和																																									
2	平成																																									
3	昭和																																									
4	大正																																									
(7) 従事している施設及び業務の種類																																										
回答欄 01~18のうち1つを記入すること。 主たる施設・業務の種類(1つ) 複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について01~17のうち1つを記入すること。 従たる施設・業務の種類(1つ)	施設の種別 診療所 病院 (医育機関附属の病院を除く。) 医育機関 (歯学部若しくは医学部を有する大学又はその附属機関) 介護老人保健施設 介護医療院 上記以外の施設 その他	業務の種類 01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者 03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者 05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他) 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で08以外の者(教官、教員、その他) 10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者 12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者 14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 上記以外の保健衛生業務の従事者 17 その他の業務の従事者 18 無職の者																																								
(8) 主たる従事先 (「名称」「所在地」「電話」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種類」に01~16のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。)																																										
ふりがな		電 話																																								
名 称		代表電話 (- -)																																								
所 在 地	〒 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> - <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/>																																									
	都道 府県	市 郡																																								
		区 町 村																																								
(「就業形態」「主たる業務内容」「休業の取得」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種類」に01~05、07及び09~16のいずれかを記入した者のみが記入すること。)																																										
就 業 形 態	1 常勤 2 非常勤	※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者。																																								
主たる業務内容	1 診療 2 教育・研究 3 管理 4 その他																																									
休 業 の 取 得 (取得中の者のみ)	1 産前・産後休業 2 育児休業 3 介護休業																																									
(9) 従たる従事先 (複数の施設に従事している場合、(7)欄の「従たる施設・業務の種類」に01~16のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。)																																										
ふりがな		電 話																																								
名 称		代表電話 (- -)																																								
所 在 地	〒 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> - <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/>																																									
	都道 府県	市 郡																																								
		区 町 村																																								

裏面へ続く

<p>(10) 従事する診療科名等</p> <p>従事するすべての診療科名の番号を○で囲むこと。 また、2つ以上○で囲んだ者は右欄に主たる診療科名の番号を1つ記入すること。</p>	<p>((7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～07のいずれかを記入した者のみが記入すること。)</p>	
<p>(11) 取得している広告可能な歯科医師の専門性に関する資格名</p> <p>取得しているすべての資格名の番号を○で囲むこと。</p>	<p>医療法に基づいて広告することが可能とされている歯科医師の専門性に関する資格を指す。資格は更新制であるため、現時点で資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。なお、「認定医」は広告可能な資格ではないことに留意すること。</p> <p>1 口腔外科専門医 2 歯周病専門医 3 歯科麻酔専門医 4 小児歯科専門医 5 歯科放射線専門医</p>	
<p>(12) 歯科医師免許取得の際に歯学課程を修めた大学名等</p> <p>大学名等の番号を1つ○で囲むこと。 (修了した大学院名等の番号を○で囲まないこと。)</p> <p>大学の再編・統合・改称により、歯科医師免許取得の際に歯学課程を修めた大学名が選択肢にない場合、再編・統合・改称が行われた後の大学名の番号を○で囲むこと。</p>	<p>国立 公立 私立・外国歯学校</p>	<p>01 北海道大学 02 東北大学 03 東京医科歯科大学 04 新潟大学 05 大阪大学 06 岡山大学 07 広島大学 08 徳島大学 09 九州大学 10 長崎大学 11 鹿児島大学 12 九州歯科大学 13 北海道医療大学 14 岩手医科大学 15 奥羽大学 16 明海大学 17 東京歯科大学 18 昭和大学 19 日本大学 20 日本大学(松戸歯学部) 21 日本歯科大学(生命歯学部) 22 日本歯科大学(新潟生命歯学部) 23 神奈川歯科大学 24 鶴見大学 25 松本歯科大学 26 朝日大学 27 愛知学院大学 28 大阪歯科大学 29 福岡歯科大学(口腔歯学部) 30 外国の歯学校</p>
<p>(13) 出身地</p>	<p>(あなたが高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県(出身地)を記入すること。外国の場合は「外国」を○で囲むこと。)</p> <p style="text-align: right;">都道府県 外国</p> <p style="text-align: center;">()</p>	
<p>(14) 本屆出票の活用に対する確認</p>	<p>各都道府県における歯科医師の適正配置の検討等に活用するため、本屆出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合には、右欄に○を付けること。</p> <p style="text-align: right;">同意しない場合</p>	
<p>(15) 備考</p>		

提出期限 翌年1月15日

(薬剤師法施行規則の一部改正)

第三条 薬剤師法施行規則(昭和三十六年厚生省令第五号)の一部を次のように改正する。

様式第六を次のように改める。



薬剤師届出票

(令和 年12月31日現在)

様式第六(第七条関係)

(1) 住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
都道府県			
ふりがな	電 話		
(2) 氏名	(- -)		
メールアドレス	※本届出票に記載したメールアドレス等の連絡先を情報配信や調査等のために利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。同意しない場合		
(3) 性別	1 男 ・ 2 女	(4) 生 年 月 日	
		1 令和 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治	
(5) 薬剤師名簿登録番号	第 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 号	(6) 薬剤師名簿登録年月日	
		1 令和 2 平成 3 昭和 4 大正	
(7) 主に従事している施設及び業務の種類別 業務の種類別01~19のうち1つを○で囲むこと。	施設の種別	業務の種類別	
	薬局	01 開設者又は法人の代表者(管理者) 02 開設者又は法人の代表者(管理者以外) 03 勤務者(管理者) 04 勤務者(管理者以外)	
	病院	05 調剤・病棟業務 06 その他(治験、検査等)	
	診療所	07 調剤・病棟業務 08 その他(治験、検査等)	
	介護保険施設	09 介護老人保健施設の勤務者 10 介護医療院の勤務者	
	大学	11 勤務者(研究・教育) 12 大学院生又は研究生	
	医薬品関係企業	13 医薬品製造販売業・製造業(研究・開発、営業、その他) 14 店舗販売業 15 配置販売業 16 卸販売業	
	上記以外の施設	17 衛生行政機関又は保健衛生施設の従事者	
	その他	18 その他の業務の従事者 19 無職の者	
	従 事 先	(8)及び(9)は、(7)欄の01~18のいずれかを○で囲んだ者のみが記入すること。	
ふりがな	電 話		
(8) 名 称	代表電話 (- -)		
(9) 所 在 地	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
都道府県	市 郡 区 町 村		
(10)及び(11)は、(7)欄の01~11及び13~18のいずれかを○で囲んだ者のみが記入すること。			
(10) 就 業 形 態	※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者。		
12月1日~7日の勤務時間として該当する番号を1つ○で囲むこと。	1 常勤(勤務時間32時間以上)	2 非常勤(8時間未満)	3 非常勤(8時間~16時間未満)
	4 非常勤(16時間~24時間未満)	5 非常勤(24時間~32時間未満)	
(11) 休業の取得(取得中の者のみ)	1 産前・産後休業	2 育児休業	3 介護休業
(12) 薬剤師免許取得の際に薬学課程を修めた大学名等	国立	01 北海道大学 02 東北大学 03 千葉大学 04 東京大学 05 富山大学 06 金沢大学 07 京都大学 08 大阪大学 09 岡山大学 10 広島大学 11 徳島大学 12 九州大学 13 長崎大学 14 熊本大学	
大学名等の番号を1つ○で囲むこと。(修了した大学院名等の番号を○で囲まないこと。)	公立	15 岐阜薬科大学 16 静岡県立大学 17 名古屋市立大学	
大学の再編・統合・改称により、薬剤師免許取得の際に薬学課程を修めた大学名が選択肢にない場合、再編・統合・改称が行われた後の大学名を○で囲むこと。	私立・外国薬学校	18 北海道医療大学 19 北海道科学大学 20 青森大学 21 岩手医科大学 22 東北医科薬科大学 23 医療創生大学 24 奥羽大学 25 国際医療福祉大学 26 高崎健康福祉大学 27 城西大学 28 日本薬科大学 29 城西国際大学 30 千葉科学大学 31 帝京平成大学 32 東京理科大学 33 東邦大学 34 日本大学 35 北里大学 36 慶應義塾大学 37 昭和大学 38 昭和薬科大学 39 東京薬科大学 40 星薬科大学 41 武蔵野大学 42 明治薬科大学 43 帝京大学 44 横浜薬科大学 45 新潟薬科大学 46 北陸大学 47 愛知学院大学 48 金城学院大学 49 名城大学 50 鈴鹿医療科学大学 51 京都薬科大学 52 同志社女子大学 53 立命館大学 54 大阪大谷大学 55 大阪薬科大学 56 近畿大学 57 摂南大学 58 神戸学院大学 59 神戸薬科大学 60 兵庫医療大学 61 姫路獨協大学 62 武庫川女子大学 63 就実大学 64 広島国際大学 65 福山大学 66 安田女子大学 67 徳島文理大学 68 松山大学 69 第一薬科大学 70 福岡大学 71 長崎国際大学 72 崇城大学 73 九州保健福祉大学 74 外国の薬学校	
(13) 出 身 地	(あなたが高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県(出身地)を記入すること。外国の場合は「外国」を○で囲むこと。)	都道府県 () 外国	
(14) 本届出票の活用に対する確認	各都道府県における薬剤師確保対策の検討等に活用するため、本届出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合には、右欄に○を付けること。	同意しない場合	
(15) 備 考			

提出期限 翌年1月15日

附 則

この省令は、公布の日から施行する。

○ 医師法施行規則（昭和二十三年厚生省令第四十七号）（抄）（第一条関係）

（傍線部分は改正部分）

<p>改 正 案</p>	<p>現 行</p>
<p>（医籍の登録事項） 第二条 令第四<u>条第八号</u>の規定により、同条第一号から第七号までに掲げる事項以外で、医籍に登録する事項は、次のとおりとする。 一～三 （略）</p>	<p>（医籍の登録事項） 第二条 令第四<u>条第七号</u>の規定により、同条第一号から第六号までに掲げる事項以外で、医籍に登録する事項は、次のとおりとする。 一～三 （略）</p>

改正案

現行

医師届出票

(令和 年12月31日現在)

医師届出票

(令和 年12月31日現在)

第二号書式(第六条関係)

(1) 住所 〒□□□□-□□□□

(2) 氏名 ()

メールアドレス

(3) 性別 1 男・2 女 (4) 生年月日 年 月 日

(5) 医師登録番号 年 月 日 (6) 医師登録年月日 年 月 日

(7) 従事している施設及び業務の種別

回答欄	施設の種別	業務の種別
01-10のうち1つを記入すること。 [主たる施設・業務の種別(1つ)]	診療所	01 開院者又は法人の代表者 02 勤務者
	病院 [指定医業種別以外の種別を除く。]	03 開院者又は法人の代表者 04 勤務者
	医療機関 (医師を有する大学 又はその附属機関)	05 臨床医の教員又は教員 06 臨床医の勤務者で05及び08以外の者(医員、臨床研修医、その他) 07 臨床医以外の勤務者 08 臨床医以外の大学学生
	介護老人保健施設 又はその附属機関	09 臨床医以外の勤務者で09以外の者(教官、教員、その他)
	介護老人保健施設	10 開院者又は法人の代表者 11 勤務者
	介護医療院	12 開院者又は法人の代表者 13 勤務者
	上記以外の施設	14 医学博士以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 14及び15以外の産業医 17 上記以外の保健衛生業務の従事者 18 その他の業務の従事者 19 無職の者
	その他	

備考 先 「勤務状況」の「勤務日数」は、今年度12月1日～7日の毎週・日曜以外の勤務日の合計を記載すること。なお、午前のみ、午後だけの勤務の場合は半日として記入すること。
「留医・自直帰票」は、今年度11月1日～31日の毎朝日や夜間に、院内に留置して診察等の対応を行う勤務の合計を記載すること。日直・留医はそれぞれ1回、留医と日直を連続して行う場合は2回としてカウントする。なお、オンコールはカウントしない。

(8) 主たる従事先
[「主たる施設・業務の種別」(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01-10のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。]

ふりがな 電 話

名 称 ()

所在地 〒□□□□-□□□□ 市 区 町 村

勤務状況 12月1日～7日の勤務日数(日/週) [日直を除く] 0日 0.5日 1日 1.5日 2日 2.5日 3日 3.5日 4日 4.5日 5日 5.5日 6日 6.5日 7日
11月の留医・日直回数(回/月) 0回 1回 2回 3回 4回 5回 6回 7回 8回 9回 10回以上 15回以上 20日以上

就業形態 1 常勤 2 非常勤 [注「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者のこと。]

主たる業務内容 1 診療 2 教育・研究 3 管理 4 産業医業務 5 その他

休業の取得 [取得中の者のみ] 1 産前・産後休業 2 育児休業 3 介護休業

(9) 従たる従事先 [複数の施設に従事している場合、(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01-10のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。]

ふりがな 電 話

名 称 ()

所在地 〒□□□□-□□□□ 市 区 町 村

勤務状況 12月1日～7日の勤務日数(日/週) [日直を除く] 0日 0.5日 1日 1.5日 2日 2.5日 3日 3.5日 4日 4.5日 5日 5.5日 6日 6.5日 7日
11月の留医・日直回数(回/月) 0回 1回 2回 3回 4回 5回 6回 7回 8回 9回 10回以上 15回以上 20日以上

従たる従事先の件数 件 (今年度12月31日現在で雇用契約等のある全ての従たる従事先。)

第二号書式(第六条関係)

(1) 住所 〒□□□□-□□□□

(2) 氏名 ()

メールアドレス

(3) 性別 1 男・2 女 (4) 生年月日 年 月 日

(5) 医師登録番号 年 月 日 (6) 医師登録年月日 年 月 日

(7) 従事している施設及び業務の種別

回答欄	施設の種別	業務の種別
01-10のうち1つを記入すること。 [主たる施設・業務の種別(1つ)]	診療所	01 開院者又は法人の代表者 02 勤務者
	病院 [指定医業種別以外の種別を除く。]	03 開院者又は法人の代表者 04 勤務者
複数の施設に従事している場合で2番目に最も従事している施設について01-10のうち1つを記入すること。 [従たる施設・業務の種別(1つ)]	医療機関 (医師を有する大学 又はその附属機関)	05 臨床医の教員又は教員 06 臨床医の勤務者 07 臨床医以外の勤務者 08 臨床医以外の大学学生
	介護老人保健施設	09 臨床医以外の勤務者で09以外の者(教官、教員、その他)
上記以外の施設	介護老人保健施設	10 開院者又は法人の代表者 11 勤務者
	介護医療院	12 開院者又は法人の代表者 13 勤務者
その他	14 医学博士以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 14及び15以外の産業医 17 上記以外の保健衛生業務の従事者 18 その他の業務の従事者 19 無職の者	

備考 先 「勤務状況」は今年度12月1日～7日の毎週・日曜以外の勤務日の合計を記載すること。午前のみ、午後だけの勤務の場合は半日として記入すること。
「留医・日直帰票」は、今年度11月1日～31日の毎朝日や夜間に、院内に留置して診察等の対応を行う勤務の合計を記載すること。日直・留医はそれぞれ1回、留医と日直を連続して行う場合は2回としてカウントする。なお、オンコールはカウントしない。

(8) 主たる従事先 (7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01-10のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。]

ふりがな 電 話

名 称 ()

所在地 〒□□□□-□□□□ 市 区 町 村

勤務状況 勤務日数 日/週 留医・日直回数 回/週

(9) 従たる従事先 [複数の施設に従事している場合、(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01-10のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。]

ふりがな 電 話

名 称 ()

所在地 〒□□□□-□□□□ 市 区 町 村

勤務状況 勤務日数 日/週 留医・日直回数 回/週

(10) 従たる従事先の件数 件 (今年度12月31日現在で雇用契約等のある全ての従たる従事先。)

(11) 就業形態 1 常勤 2 非常勤 [注「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者のこと。]

(12) 主たる業務内容 最も長時間従事している業務内容の番号を○で囲むこと。
1 診療 2 教育・研究 3 管理 4 産業医業務 5 その他

(13) 休業の取得 以下を取得中の者は番号を○で囲むこと。
1 産前・産後休業 2 育児休業 3 介護休業

(10) 記事する診療科名等 (17欄の「主たる施設・業務の類別」に01-07のいずれかを記入した者のみが記入すること。)

I	01 内科	02 呼吸器内科	03 循環器内科
	04 消化器内科(胃腸内科)	05 腎臓内科	06 泌尿器内科
	07 循環器内科(代謝内科)	08 血液内科	09 皮膚科
	10 アレルギー科	11 リウマチ科	12 感染症内科
	13 小児科	14 精神科	15 心療内科
II	16 外科	17 呼吸器外科	18 心臓血管外科
	19 乳癌外科	20 気管支道外科	21 消化器外科(胃腸外科)
	22 泌尿器科	23 肛門外科	24 脳神経外科
	25 整形外科	26 形成外科	27 皮膚科
	28 眼科	29 耳鼻いんこう科	30 小児外科
	31 産婦人科	32 産科	33 婦人科
III	34 リハビリテーション科	35 放射線科	36 麻酔科
	37 病理診断科	38 臨床検査科	39 救急科
IV	40 臨床研修医	41 全科	
V	42 その他		

記事するすべての診療科名の番号を○で囲むこと。また、2つ以上で囲んだ者は右欄に主たる診療科名の番号を1つ記入すること。

臨床研修医の場合、「40 臨床研修医」のみを○で囲むこと。

該当する診療科名がない場合、最も近い診療科名の番号を○で囲むこと。

主たる診療科名の番号(1つ)

医師法に基づいて広告することが可能とされている医師の専門性に関する資格及び診療科の種別資格(種別種別資格)を指す。専門性に関する資格は更新制であるため、現時点で資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。なお、「認定医」は広告可能な資格ではないことに留意すること。

(11) 性に関する資格及び麻酔科の種別資格

取得しているすべての資格の番号を○で囲むこと。

I	01 総合内科専門医	02 小児科専門医	03 産科専門医
	04 精神科専門医	05 外科専門医	06 整形外科専門医
	07 産婦人科専門医	08 眼科専門医	09 耳鼻咽喉科専門医
	10 泌尿器科専門医	11 脳神経外科専門医	12 放射線科専門医
	13 麻酔科専門医	14 病理専門医	15 救急科専門医
	16 産科専門医	17 リハビリテーション科専門医	
II	18 呼吸器専門医	19 腎臓専門医	20 消化器科専門医
	21 腎臓専門医	22 肝臓専門医	23 神経内科専門医
	24 麻酔科専門医	25 内分泌代謝科専門医	26 血液専門医
	27 アレルギー専門医	28 リウマチ専門医	29 感染症専門医
III	30 心療内科専門医	31 呼吸器科専門医	32 心臓血管外科専門医
	33 気管支道科専門医	34 消化器内臓科専門医	35 小児外科専門医
	36 産科専門医	37 産科専門医	38 産科専門医
	39 産科専門医	40 産科専門医	41 産科専門医
	42 産科専門医	43 レーザー専門医	44 気管支腫瘍専門医
	45 産科専門医	46 婦人科腫瘍専門医	47 産科専門医
	48 産科専門医	49 産科専門医	50 産科専門医
	51 産科専門医	52 産科専門医	53 産科専門医
	54 産科専門医	55 産科専門医	56 産科専門医
IV	57 麻酔科種別資格		

(12) 分枝の取扱いの有無
[1] 分枝の取扱いあり [2] 分枝の取扱いなし

(13) 出身地
[1] 北海道 [2] 東北 [3] 関東 [4] 中部 [5] 関西 [6] 中国 [7] 四国 [8] 九州 [9] その他 [10] 外国

(14) 医師免許取得の際に医学課程を修めた大学名等

01 北海道大学	02 旭川医科大学	03 札幌医科大学	04 東北大学
05 秋田大学	06 山形大学	07 茨城大学	08 群馬大学
09 千代田大学	10 電気大学	11 東京医科歯科大学	12 新潟大学
13 富山大学	14 金沢大学	15 福井大学	16 山梨大学
17 信州大学	18 岐阜大学	19 浜松医科大学	20 名古屋大学
21 三重大学	22 滋賀医科大学	23 京都大学	24 大阪大学
25 神戸大学	26 鳥取大学	27 鳥取大学	28 岡山大学
29 広島大学	30 山口大学	31 香川大学	32 徳島大学
33 愛媛大学	34 高知大学	35 九州大学	36 佐賀大学
37 長崎大学	38 熊本大学	39 大分大学	40 宮崎大学
41 鹿児島大学	42 琉球大学		
43 札幌医科大学	44 福島医科大学	45 群馬医科大学	46 名古屋医科大学
47 東京医科大学	48 大阪医科大学	49 奈良医科大学	50 和歌山医科大学
51 宇都宮医科大学	52 自治医科大学	53 徳島医科大学	54 岐阜医科大学
55 杏林大学	56 慶應義塾大学	57 順天大学	58 昭和大学
59 帝京大学	60 東京医科大学	61 東京慈恵会医科大学	62 東京女子医科大学
63 京浜大学	64 日本大学	65 日本医科大学	66 北里大学
67 聖マリアンナ医科大学	68 東海大学	69 金沢医科大学	70 愛知医科大学
71 藤田医科大学	72 大塚医科大学	73 関西医科大学	74 近畿大学
75 兵庫医科大学	76 川崎医科大学	77 久留米大学	78 福岡大学
79 産科種別資格	80 産科種別資格	81 産科種別資格	82 その他

医学課程を修めた外国の医学校のある国(医学校のある国の番号を1つで囲むこと。)

1 英国	2 オーストラリア	3 韓国	4 中国	5 ハンガリー
6 ブラジル	7 米国	8 ルーマニア	9 その他	

(15) 地域施設

1 従事条件あり 2 従事条件なし

1 産科種別資格 2 産科種別資格 3 その他

1 産科種別資格 2 産科種別資格 3 その他

(16) 本居出票の活用に対する確認

各都道府県における医師確保対策の検討等に活用するため、本居出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。

同意しない場合

(17) 備考

提出期限 翌年1月15日

(10) 記事する診療科名等 (17欄の「主たる施設・業務の類別」に01-07のいずれかを記入した者のみが記入すること。)

I	01 内科	02 呼吸器内科	03 循環器内科
	04 消化器内科(胃腸内科)	05 腎臓内科	06 泌尿器内科
	07 循環器内科(代謝内科)	08 血液内科	09 皮膚科
	10 アレルギー科	11 リウマチ科	12 感染症内科
	13 小児科	14 精神科	15 心療内科
II	16 外科	17 呼吸器外科	18 心臓血管外科
	19 乳癌外科	20 気管支道外科	21 消化器外科(胃腸外科)
	22 泌尿器科	23 肛門外科	24 脳神経外科
	25 整形外科	26 形成外科	27 皮膚科
	28 眼科	29 耳鼻いんこう科	30 小児外科
	31 産婦人科	32 産科	33 婦人科
III	34 リハビリテーション科	35 放射線科	36 麻酔科
	37 病理診断科	38 臨床検査科	39 救急科
IV	40 臨床研修医	41 全科	
V	42 その他		

記事するすべての診療科名の番号を○で囲むこと。また、2つ以上で囲んだ者は右欄に主たる診療科名の番号を1つ記入すること。

臨床研修医の場合、「40 臨床研修医」のみを○で囲むこと。

該当する診療科名がない場合、最も近い診療科名の番号を○で囲むこと。

主たる診療科名の番号(1つ)

医師法に基づいて広告することが可能とされている医師の専門性に関する資格及び麻酔科の種別資格(種別種別資格)を指す。専門性に関する資格は更新制であるため、現時点で資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。なお、「認定医」は広告可能な資格ではないことに留意すること。

(11) 性に関する資格及び麻酔科の種別資格

取得しているすべての資格の番号を○で囲むこと。

I	01 総合内科専門医	02 小児科専門医	03 産科専門医
	04 精神科専門医	05 外科専門医	06 整形外科専門医
	07 産婦人科専門医	08 眼科専門医	09 耳鼻咽喉科専門医
	10 泌尿器科専門医	11 脳神経外科専門医	12 放射線科専門医
	13 麻酔科専門医	14 病理専門医	15 救急科専門医
	16 産科専門医	17 リハビリテーション科専門医	
II	18 呼吸器専門医	19 腎臓専門医	20 消化器科専門医
	21 腎臓専門医	22 肝臓専門医	23 神経内科専門医
	24 麻酔科専門医	25 内分泌代謝科専門医	26 血液専門医
	27 アレルギー専門医	28 リウマチ専門医	29 感染症専門医
III	30 心療内科専門医	31 呼吸器科専門医	32 心臓血管外科専門医
	33 気管支道科専門医	34 消化器内臓科専門医	35 小児外科専門医
	36 産科専門医	37 産科専門医	38 産科専門医
	39 産科専門医	40 産科専門医	41 産科専門医
	42 産科専門医	43 レーザー専門医	44 気管支腫瘍専門医
	45 産科専門医	46 婦人科腫瘍専門医	47 産科専門医
	48 産科専門医	49 産科専門医	50 産科専門医
	51 産科専門医	52 産科専門医	53 産科専門医
	54 産科専門医	55 産科専門医	56 産科専門医
IV	57 麻酔科種別資格		

(12) 分枝の取扱いの有無
[1] 分枝の取扱いあり [2] 分枝の取扱いなし

(13) 出身地
[1] 北海道 [2] 東北 [3] 関東 [4] 中部 [5] 関西 [6] 中国 [7] 四国 [8] 九州 [9] その他 [10] 外国

(14) 医師免許取得の際に医学課程を修めた大学名等

01 北海道大学	02 旭川医科大学	03 札幌医科大学	04 東北大学
05 秋田大学	06 山形大学	07 茨城大学	08 群馬大学
09 千代田大学	10 電気大学	11 東京医科歯科大学	12 新潟大学
13 富山大学	14 金沢大学	15 福井大学	16 山梨大学
17 信州大学	18 岐阜大学	19 浜松医科大学	20 名古屋大学
21 三重大学	22 滋賀医科大学	23 京都大学	24 大阪大学
25 神戸大学	26 鳥取大学	27 鳥取大学	28 岡山大学
29 広島大学	30 山口大学	31 香川大学	32 徳島大学
33 愛媛大学	34 高知大学	35 九州大学	36 佐賀大学
37 長崎大学	38 熊本大学	39 大分大学	40 宮崎大学
41 鹿児島大学	42 琉球大学		
43 札幌医科大学	44 福島医科大学	45 群馬医科大学	46 名古屋医科大学
47 東京医科大学	48 大阪医科大学	49 奈良医科大学	50 和歌山医科大学
51 宇都宮医科大学	52 自治医科大学	53 徳島医科大学	54 岐阜医科大学
55 杏林大学	56 慶應義塾大学	57 順天大学	58 昭和大学
59 帝京大学	60 東京医科大学	61 東京慈恵会医科大学	62 東京女子医科大学
63 京浜大学	64 日本大学	65 日本医科大学	66 北里大学
67 聖マリアンナ医科大学	68 東海大学	69 金沢医科大学	70 愛知医科大学
71 藤田医科大学	72 大塚医科大学	73 関西医科大学	74 近畿大学
75 兵庫医科大学	76 川崎医科大学	77 久留米大学	78 福岡大学
79 産科種別資格	80 産科種別資格	81 産科種別資格	82 その他

医学課程を修めた外国の医学校のある国(医学校のある国の番号を1つで囲むこと。)

1 英国	2 オーストラリア	3 韓国	4 中国	5 ハンガリー
6 ブラジル	7 米国	8 ルーマニア	9 その他	

(15) 地域施設

1 従事条件あり 2 従事条件なし

1 産科種別資格 2 産科種別資格 3 その他

1 産科種別資格 2 産科種別資格 3 その他

(16) 本居出票の活用に対する確認

各都道府県における医師確保対策の検討等に活用するため、本居出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。

同意しない場合

(17) 備考

提出期限 翌年1月15日

改正案

歯科医師届出票

(令和 年12月31日現在)

第二号書式(第六条関係)

(1) 住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
ふりがな	電 話
(2) 氏名	(- -)
メールアドレス	四角い場合
(3) 性別	1 男・2 女 (4) 生 年 月 日
(5) 歯科医師登録番号	第 <input type="text"/> 号 (6) 歯科医師登録年月日
(7) 従事している施設及び業務の種類	
回答欄	施設の種類
01~16のうち1つを記入すること。 主たる施設・業務の種類(1つ)	01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者 03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者 05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他) 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で01以外の者(教官、教員、その他) 10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者 12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者 14 医学機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 上記以外の保健衛生業務の従事者 その他
(8) 主たる従事先 〔「名称」「所在地」「電話番号」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種類」に01~16のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。〕	
ふりがな	電 話
名 称	代表電話 (- -)
所在地	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
〔「就業形態」「主たる業務内容」「休業の取得」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種類」に01~05、07及び09~16のいずれかを記入した者のみが記入すること。〕	
就業形態	1 常勤 2 非常勤 ※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者。
主たる業務内容	1 診療 2 教育・研究 3 管理 4 その他
休業の取得 〔取得中の者のみ〕	1 産前・産後休業 2 育児休業 3 介護休業
(9) 従たる従事先 〔複数の施設に従事している場合、(7)欄の「従たる施設・業務の種類」に01~16のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。〕	
ふりがな	電 話
名 称	代表電話 (- -)
所在地	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>

裏面へ続く

現行

歯科医師届出票

(令和 年12月31日現在)

第二号書式(第六条関係)

(1) 住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
ふりがな	電 話
(2) 氏名	(- -)
(3) 性別	1 男・2 女 (4) 生 年 月 日
(5) 歯科医師登録番号	第 <input type="text"/> 号 (6) 歯科医師登録年月日
(7) 従事している施設及び業務の種類	
回答欄	施設の種類
01~16のうち1つを記入すること。 主たる施設・業務の種類(1つ)	01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者 03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者 05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者(医員、臨床研修医、その他) 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で01以外の者(教官、教員、その他) 10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者 12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者 14 医学機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 上記以外の保健衛生業務の従事者 その他
(8) 主たる従事先 〔(7)欄の「主たる施設・業務の種類」に01~16のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。〕	
ふりがな	電 話
名 称	代表電話 (- -)
所在地	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
(9) 従たる従事先 〔複数の施設に従事している場合、(7)欄の「従たる施設・業務の種類」に01~16のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。〕	
ふりがな	電 話
名 称	代表電話 (- -)
所在地	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
主たる従事先の状況 〔(10)の「1」~「12」欄は、(7)欄の「主たる施設・業務の種類」に01~05、07及び09~16のいずれかを記入した者のみが記入すること。〕	
(10) 就業形態	1・2のいずれかを○で囲むこと。 ※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者。
(11) 主たる業務内容	最も長時間従事している業務内容の番号を○で囲むこと。
(12) 休業の取得	以下を取得中の者は番号を○で囲むこと。

裏面へ続く

(10) 従事する診療科名等	(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～07のいずれかを記入した者のみが記入すること。	
従事するすべての診療科名の番号を○で囲むこと。 また、2つ以上○で囲んだ者は右欄に主たる診療科名の番号を1つ記入すること。	1 歯科 2 矯正歯科 3 小児歯科 4 歯科口腔外科 5 臨床研修歯科医	主たる診療科名の番号(1つ) <input type="text"/>
臨床研修歯科医の場合、「5 臨床研修歯科医」のみを○で囲むこと。		
(11) 取得している広告可能な歯科医師の専門性に関する資格名	医療法に基づいて広告することが可能とされている歯科医師の専門性に関する資格を指す。資格は更新制であるため、現時点で資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。なお、「認定医」は広告可能な資格ではないことに留意すること。	
取得しているすべての資格名の番号を○で囲むこと。	1 口腔外科専門医 2 歯周病専門医 3 歯科麻酔専門医 4 小児歯科専門医 5 歯科放射線専門医	
(12) 歯科医師免許取得の際に歯学課程を修めた大学名等	大学名等の番号を1つ○で囲むこと。 [修了した大学以外の大学名を○で囲まないこと。]	
大学の西暦・統合・改称により、歯科医師免許取得の際に歯学課程を修めた大学名が記載されていない場合、西暦・統合・改称が行われた年の大学の番号を○で囲むこと。	国立 01 北海道大学 02 東北大学 03 東京医科歯科大学 04 新潟大学 05 大阪大学 06 岡山大学 07 広島大学 08 徳島大学 09 九州大学 10 長崎大学 11 鹿児島大学	公立 12 九州歯科大学
私立・外国歯学校	13 北海道医療大学 14 岩手医科大学 15 豊羽大学 16 明倫大学 17 東京歯科大学 18 昭和大学 19 日本大学 20 日本大学 [歯学部] 21 日本歯科大学 [生命歯学部] 22 日本歯科大学 [新潟生命歯学部] 23 神奈川歯科大学 24 鶴見大学 25 松本歯科大学 26 朝日大学 27 愛知学院大学 28 大阪歯科大学 29 福岡歯科大学 [歯学部] 30 外国の歯学校	
(13) 出身地	[あなたが高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県(出身地)を記入すること。外国の場合は「外国」を○で囲むこと。]	
(14) 本届出票の活用に対する確認	各都道府県における歯科医師の適正配置の検討等に活用するため、本届出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。	
(15) 備考	<input type="checkbox"/> 同意しない場合	

提出期限 翌年1月15日

(13) 従事する診療科名等	(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～07のいずれかを記入した者のみが記入すること。	
従事するすべての診療科名の番号を○で囲むこと。 また、2つ以上○で囲んだ者は右欄に主たる診療科名の番号を1つ記入すること。	1 歯科 2 矯正歯科 3 小児歯科 4 歯科口腔外科 5 臨床研修歯科医	主たる診療科名の番号(1つ) <input type="text"/>
臨床研修歯科医の場合、「5 臨床研修歯科医」のみを○で囲むこと。		
(14) 取得している広告可能な歯科医師の専門性に関する資格名	医療法に基づいて広告することが可能とされている歯科医師の専門性に関する資格を指す。資格は更新制であるため、現時点で資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。なお、「認定医」は広告可能な資格ではないことに留意すること。	
取得しているすべての資格名の番号を○で囲むこと。	1 口腔外科専門医 2 歯周病専門医 3 歯科麻酔専門医 4 小児歯科専門医 5 歯科放射線専門医	
(15) 本届出票の活用に対する確認	各都道府県における歯科医師の適正配置の検討等に活用するため、本届出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。	
(16) 備考	<input type="checkbox"/> 同意しない場合	

提出期限 翌年1月15日

改正案

現行

薬剤師届出票

(令和 年12月31日現在)

様式第六(第七号関係)

(1) 住所 〒□□□□-□□□□ 都道府県

(2) 氏名 ふりがな () 電話 ()

メールアドレス

(3) 性別 1 男・2 女 (4) 生年月日 年 月 日

(5) 薬剤師名簿登録番号 第 号 (6) 登録年月日 年 月 日

(7) 主に従事している施設及び業務の種別

施設の種別	業務の種別
薬局	01 調剤者又は法人の代表者(管理業務) 02 調剤者又は法人の代表者(管理業務以外) 03 勤務者(管理業務) 04 勤務者(管理業務以外)
病院	05 調剤・病棟業務 06 その他(治療、検査等)
診療所	07 調剤・病棟業務 08 その他(治療、検査等)
介護保険施設	09 介護老人保健施設の勤務者 10 介護医療院の勤務者
大学	11 勤務者(研究・教育) 12 大学院生又は研究生
医薬品関係企業	13 医薬品製造販売業・製造業(研究・開発、営業、その他) 14 店舗販売業 15 卸売販売業 16 卸売販売業
上記以外の施設	17 衛生行政機関又は保健衛生施設の従事者 18 その他の業務の従事者 19 無職の者

備考

【(8)及び(9)は、(7)欄の01～19のいずれかを○で囲んだ者のみが記入すること。】

ふりがな 電話 ()

(8) 名 称 代表電話 ()

(9) 所在地 〒□□□□-□□□□ 都道府県 市 区 町 村

【(10)及び(11)は、(7)欄の01～11及び13～19のいずれかを○で囲んだ者のみが記入すること。】

(10) 就業形態 ※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者。

1 常勤(勤務時間24時間以上) 2 非常勤(18時間未満) 3 非常勤(8時間～16時間未満)
4 非常勤(14時間～24時間未満) 5 非常勤(24時間～32時間未満)

(11) 休業の取得 (勤務時間のうち) 1 産前・産後休業 2 育児休業 3 介護休業

(12) 薬剤師免許取得の属した大学名等

01 北海道大学	02 東北大学	03 千葉大学	04 東京大学	05 富山大学
06 金沢大学	07 京都大学	08 大阪大学	09 岡山大学	10 広島大学
11 筑波大学	12 九州大学	13 長崎大学	14 熊本大学	
15 岐阜薬科大学	16 静岡薬科大学	17 名古屋薬科大学		
18 北海道薬科大学	19 北海道科学大学	20 青森大学	21 岩手県立大学	22 東北北信濃薬科大学
23 山形薬科大学	24 山形大学	25 宮城県福祉大学	26 秋田県立大学	27 秋田大学
28 日本薬科大学	29 城西国際大学	30 千葉経済大学	31 香取県立大学	32 東京薬科大学
33 東京大学	34 日本大学	35 北里大学	36 慶応義塾大学	37 阪南大学
38 昭和薬科大学	39 東京薬科大学	40 星薬科大学	41 筑波大学	42 明前薬科大学
43 茨城大学	44 横浜薬科大学	45 新潟薬科大学	46 北陸大学	47 愛知学院大学
48 金沢大学	49 名城大学	50 富山県立科学大学	51 富山県立大学	52 石川県立女子大学
53 立命館大学	54 大崎女子大学	55 本郷薬科大学	56 近畿大学	57 摂南大学
58 神戶薬科大学	59 神戸薬科大学	60 兵庫薬科大学	61 姫路薬科大学	62 武庫川女子大学
63 徳島大学	64 広島国際大学	65 岡山大学	66 安芸女子大学	67 広島文理大学
68 松山大学	69 第二薬科大学	70 福岡大学	71 昇龍国際大学	72 福岡大学
73 九州薬学専門学校	74 福岡県立大学			

(13) 出 産 地 【あなたが高校等を卒業する前に通った期間が最も長い薬剤師法(出身地)を記入すること。外国の場合は「外国」を記入すること。】 都道府県 () 外国

(14) 本届出票の活用に対する確認 各都道府県における薬剤師確保対策の検討等に活用するため、本届出票に記載した情報の全数又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合は、右欄に○をつけること。 同意しない場合

(15) 備 考

提出期限 翌年1月15日

薬剤師届出票

(令和 年12月31日現在)

様式第六(第七号関係)

(1) 住所 〒□□□□-□□□□ 都道府県

(2) 氏名 ふりがな () 電話 ()

(3) 性別 1 男・2 女 (4) 生年月日 年 月 日

(5) 薬剤師名簿登録番号 第 号 (6) 登録年月日 年 月 日

(7) 主に従事している施設及び業務の種別

施設の種別	業務の種別
薬局	01 調剤者又は法人の代表者 02 勤務者
病院	03 調剤・病棟業務 04 その他(治療、検査等)
診療所	05 調剤・病棟業務 06 その他(治療、検査等)
介護保険施設	07 介護老人保健施設の勤務者 08 介護医療院の勤務者
大学	09 勤務者(研究・教育) 10 大学院生又は研究生
医薬品関係企業	11 医薬品製造販売業・製造業(研究・開発、営業、その他) 12 店舗販売業 13 卸売販売業 14 卸売販売業
上記以外の施設	15 衛生行政機関又は保健衛生施設の従事者 16 その他の業務の従事者 17 無職の者

備考

【(8)及び(9)は、(7)欄の01～19のいずれかを○で囲んだ者のみが記入すること。】

ふりがな 電話 ()

(8) 従事先の名称 (7)欄の01～19のいずれかを○で囲んだ者のみが記入すること。 代表電話 ()

(9) 従事先の所在地 〒□□□□-□□□□ 都道府県 市 区 町 村

(10) 就業形態 1・2のいずれかを○で囲むこと。 ※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者(ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない)。「非常勤」とは「常勤」以外の者。

1 常勤 2 非常勤

(11) 休業の取得 以下を取得中の者は番号を○で囲むこと。 (7)欄の01～19及び11～19のいずれかを○で囲んだ者のみが記入すること。

1 産前・産後休業 2 育児休業 3 介護休業

(12) 本届出票の活用に対する確認 各都道府県における薬剤師確保対策の検討等に活用するため、本届出票に記載した必要な情報【(1)～(4)、(7)～(11)欄【(4)は生年月日】を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合は、右欄に○をつけること。 同意しない場合

(13) 備 考

提出期限 翌年1月15日